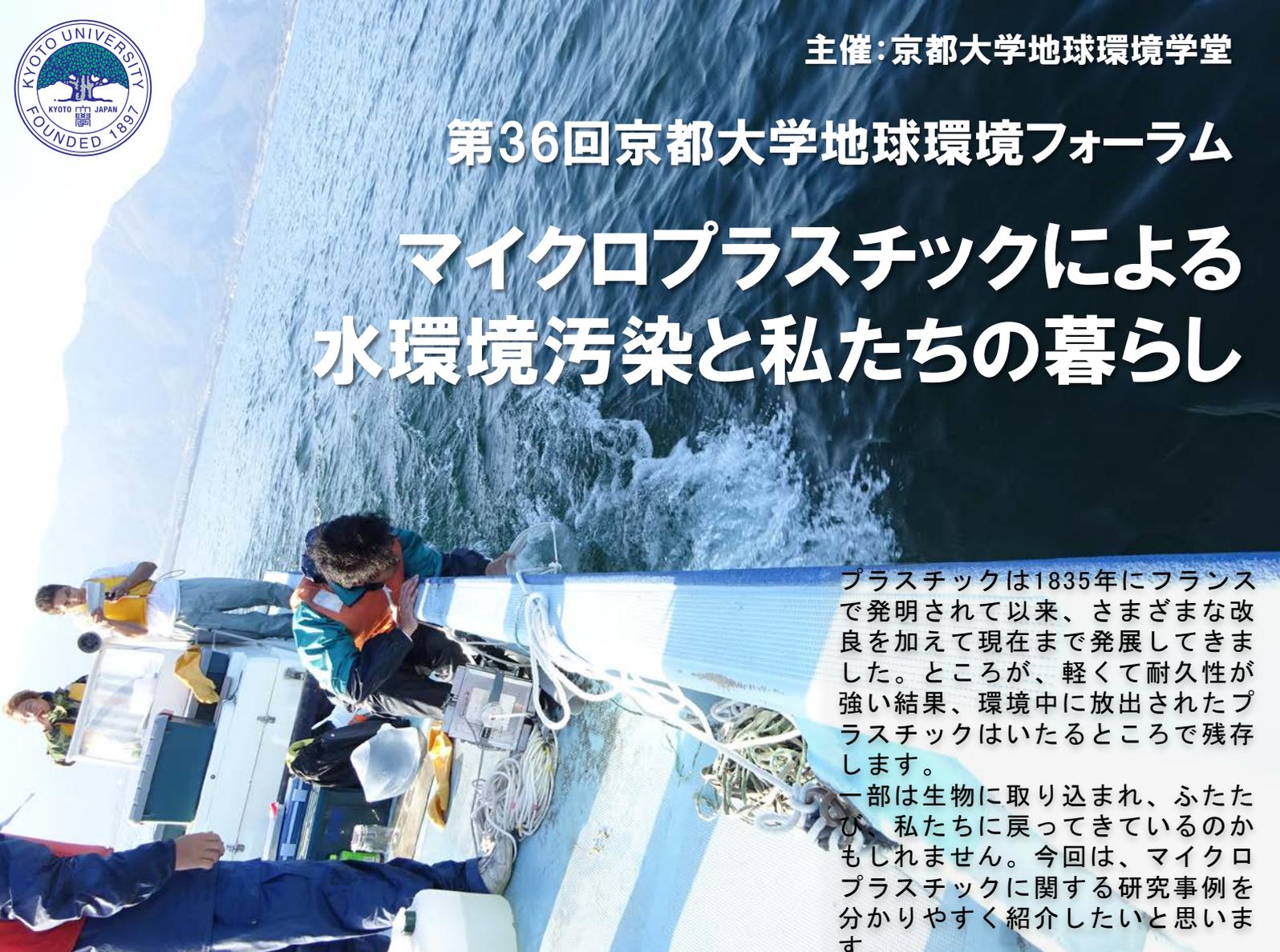




主催：京都大学地球環境学堂

第36回京都大学地球環境フォーラム

マイクロプラスチックによる 水環境汚染と私たちの暮らし



プラスチックは1835年にフランスで発明されて以来、さまざまな改良を加えて現在まで発展してきました。ところが、軽くて耐久性が強い結果、環境中に放出されたプラスチックはいたるところで残存します。

一部は生物に取り込まれ、ふたたび私たちに戻ってきているのかもしれない。今回は、マイクロプラスチックに関する研究事例を分かりやすく紹介したいと思います。

プログラム ◆ 13:00 受付開始 ◆ 16:30 終了予定

「淀川ワンドにおけるマイクロプラスチックと水生生物への汚染調査」

相子伸之（大阪府立環境農林水産総合研究所）

「暮らしで発生する繊維状マイクロプラスチックの下水処理場調査」

鈴木裕識（国立研究開発法人 土木研究所
水環境研究グループ（水質））

「私たちの暮らしとマイクロプラスチック、ナノプラスチック」

田中周平（京都大学地球環境学堂）

総合討論

コーディネーター：岡本侑樹（京都大学地球環境学堂）

（注：講演者、講演内容などは事前の予告なく変更することがございます）



申込フォーム
QRコード



2020年2月1日（土）13:30～

京都大学 北部総合教育研究棟1階 益川ホール

参加無料、先着170名まで（残席がある場合、当日参加可）

参加希望者は、事前にWeb(左上にQRコードあり)から申し込み頂くか、ファックス(件名「第36回環境フォーラム」、氏名、所属をお送り下さい。

< 京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂 > Web申し込みURL: <https://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/form/geforum36/>

Tel: 075-753-5630 Fax: 075-753-9187